

# 食中毒事件発生情報 第10号

○平成 29 年 12 月 1 日から平成 29 年 12 月 31 日までに全国で次のような食中毒事例が発表されています。

発表日	発生場所	原因施設	原因食品	病因物質	概要
12/2	北海道 札幌市	ホテル	食事 (サラダ等)	ノロウイルス	11月10日昼に当該施設で提供された食事(サラダ、ハム、玉子焼き等)を喫食した1グループ56名中36名が下痢や腹痛、発熱等を発症。患者及び従事者便からノロウイルスを検出。
12/4	愛知県 名古屋市	家庭	ハコフグ (推定)	パリトキシン 様毒(推定)	自ら釣ったハコフグを11月29日に自宅で調理して喫食した1名が全身の筋肉痛を発症、発症状況からハコフグによる食中毒と判断された。
12/6	東京都 墨田区	飲食店	食事 (バイキング)	ノロウイルス	11月21日に当該施設で提供されたディナーバイキングを利用した修学旅行のグループ98名中40名が、腹痛、下痢、発熱等を発症。患者及び従事者(調理・ホール)の便からノロウイルスを検出。
12/8	沖縄県 那覇市	飲食店	食事 (沖縄冷そば、 コロッケ等)	ノロウイルス	11月9日に当該施設が提供した食事(沖縄冷そば、コロッケ、から揚げ等)を喫食した270名中166名が、下痢、発熱、嘔吐等を発症。患者及び調理従事者便からノロウイルスを検出。
12/9	福井県 福井市	飲食店 (食堂)	弁当 (焼鶏丼)	ウエルシュ菌	12月9日に当該施設が提供した弁当(焼鶏丼)を喫食した2グループ37名中16名が、腹痛や下痢等を発症。有症者及び従事者便からウエルシュ菌を検出。
12/11	山口県 下松市	飲食店	食事 (鶏レバ刺し、も もの丸焼き等)	カンピロバク ター	12月1日に当該施設が提供した食事(鶏レバ刺し、ももの丸焼き、手羽餃子等)を喫食した1グループ9名が下痢、発熱、嘔吐等を発症。
12/13	北海道 札幌市	飲食店 (宅配弁当)	ホワイトシ チュー弁当	ウエルシュ菌	12月4日に当該施設が製造したホワイトシチュー弁当を喫食した380名中49名が、下痢、腹痛等を発症。患者便からウエルシュ菌を検出。
12/18	鹿児島県	家庭	キャッサバイモ	シアン化合物	12月10日に自宅で栽培したキャッサバイモを調理して喫食した2名中1名が、動悸や胸の圧迫感、顔のほてり等を発症し医療機関を受診した。患者はキャッサバイモの調理中に、半生状態のものを味見で喫食していた。
12/23	山形県 寒河江市	保育所 給食	ブリの照り焼き	ヒスタミン	12月20日に当該施設の給食で提供されたブリの照り焼きを喫食した118名中22名が口のかゆみや発赤、発疹等を発症。ブリの照り焼きからヒスタミンを検出した。
12/30	京都府 京丹後市	旅館	食事 (茹でガニ、カ ニ刺し等)	ノロウイルス	12月20日～23日に日帰りツアーで当該施設の昼食を喫食した5グループ153名中70名が、嘔吐や下痢等を発症。患者及び調理従事者便からノロウイルスを検出。

※ 広島市食品安全情報センターニュースはホームページにも掲載しています。

広島市ホームページで [広島市食品安全情報センターニュース](#) と検索してください。

病因物質が調査中であつたり、患者数等が変わる場合があります。

広島市食品安全情報センター(広島市保健所 食品保健課) 電話: 241-7437